

演習Ⅰ

担当者 石川 雄一

開講時期 通年

単 位 4

●講義の概要

地域政策学とは、地域の課題を発見・考察し、課題解決のための政策立案や政策評価を行うプロセスを含み、「地域」と「政策」をキーワードとする二つの科学領域の融合からなる学問です。本演習では、「地域」に重点を置いて、日本の大都市圏や地方の都市域、ならびにそれらを取り巻く周辺地域の課題の発見と分析に重点を置き、課題解決に向けた方策を導き出すための修論作成にむけた指導を行います。

●講義の到達目標

- ① 地域の課題発見のための情報収集能力を培う。
- ② 地域の課題を分析するための手法を学ぶ。
- ③ 地域の課題を解決するための方策を考える。

●講義計画

- 第1回 研究計画の確認
- 第2～5回 研究方法の指導（文献検索、統計情報、その他）
- 第6～9回 研究法を中心とした基礎的参考文献の講読とディスカッション
- 第10～12回 地理的研究法の指導
- 第13～15回 研究内容を中心とした参考文献の講読とディスカッション
- 第16回 研究計画の調整
- 第17～19回 修論のタイトル・研究手法・目次構成の検討
- 第20～22回 具体的参考文献の講読とディスカッション
- 第23～25回 研究資料・データの確認
- 第26～29回 修論構成の検討と調整
- 第30回 総括（修論作成に向けた展望）

●成績評価基準と方法

つぎの三点を基に総合的に評価します。

評価の割合は、

授業への参加度：20％、

課題に対する報告：40％、

課題レポート：40％。

※授業への参加度は、授業中の発言や質問への応答の程度で評価します。

●テキスト又は参考文献

〔テキスト〕なし

〔参考文献〕授業時に指示します。

●受講上の留意点

第1回目の授業時に説明します。